

中央鉱山保安協議会 議事要旨

1. 日 時：令和4年7月13日（水） 13：00～14：30

2. 場 所：WEB会議（Teams 使用）

3. 出席者：

（学識経験者代表）

福井委員（会長）、五十嵐委員、所委員、原委員

（鉱業権者代表）

安藤委員、品川委員、下田委員、中村委員

（鉱山労働者代表）

新谷委員、小嶋委員、篠原委員、浄土委員、古谷委員

4. 議題：

（1）危害防止について

○鉱業労働災害防止計画

「第13次計画」の実施状況及び「第14次計画」の策定方針について

（2）鉱害防止について

①特定施設に係る鉱害防止事業の実施に関する基本方針

「第5次基本方針」の実施状況及び「第6次基本方針」の策定方針について

②休廃止鉱山におけるレジリエンス強化の取組について

（3）その他

①令和4年度鉱山保安関係予算（鉱害防止業務のコスト分析）

②石炭じん肺訴訟の現状について

③新潟市における石油漏洩について

④令和4年度全国鉱山保安週間について

5. 議事概要

（1）危害防止について

○鉱業労働災害防止計画

- 事務局から、「第13次計画」の実施状況及び「第14次計画」の策定方針について説明。

（委員からの主な意見）

- 豪雨など、何かに伴って発生する危害が多くなるのではないかと感じている。二次災害についても考えて欲しい。
- 監査では悪いところを探すのではなく、優良事例を見つけて共有し、優良事例集を作成している。こういう取組によって災害の撲滅につなげていきたい。

（２）鉱害防止について

①特定施設に係る鉱害防止事業の実施

「第５次基本方針」の実施状況及び「第６次基本方針」の策定方針について

- 事務局から、特定施設に係る鉱害防止事業の実施に関する基本方針等について説明。

（委員からの主な意見）

- 利水点管理など活用して、不測の事態の場合は、無処理放流をしても良い等のソフト面の評価をしていければと思う。
- 鉱害防止については、現場の方が苦勞して鉱害防止に取り組んできたことに加え、最新の知見を活用することで活性された。

②休廃止鉱山におけるレジリエンス強化の取組について

- 日本鉱業協会から、休廃止鉱山におけるレジリエンス強化の取組について説明。

（３）その他

①令和４年度鉱山保安関係予算（鉱害防止業務のコスト分析）

- 事務局から、令和４年度鉱山保安関係予算（鉱害防止業務のコスト分析）について説明。

②石炭じん肺訴訟の現状について

- 事務局から、石炭じん肺訴訟の現状について説明。

③新潟市における石油漏洩について

- 事務局から、新潟市における石油漏洩について説明。

④令和４年度全国鉱山保安週間について

- 事務局から、令和４年度全国鉱山保安週間について説明。

お問合せ先
産 業 保 安 グ ル ー プ
鉱山・火薬類監理官付
電話：03-3501-1870
FAX：03-3501-6565